

私にできる自己防衛策

会津若松市立日新小学校 六年 國分 伊織

私の住んでる会津若松市は、平和で安全な町だと思っていました。ニュースで見るような事件は無く、せいぜい万引きや軽い暴力などの軽犯罪がたまに起こるくらいだと思っていました。しかし、会津若松警察署の犯罪発生月間ニュースを調べてみると、私が思っている以上の犯罪が起こっていたことにおどろきました。盗難や暴行や傷害などの比較的軽い犯罪が主ですが、その総数は四月から七月までで四百件以上にもなっていました。さらにおどろくことにその中には、一件ですが強盗という凶悪な犯罪がありました。去年は殺人事件も起きていました。平和に感じていた私の街でも凶悪な事件は起きていたのです。犯罪は実はとても身近なものでした。

私は、自分の身を守るためにはどうしたら良いか、犯罪に巻き込まれないためにはどうしたら良いのか調べました。そして、私ができる自己防衛策について考えました。まずは、自転車の盗難です。これは犯罪の中で最も多いそうです。また、若年層に多く、自宅に駐輪している時に一番盗まれていました。盗難防止には場所とかぎが重要だそうです。自宅の敷地でも油断せずかぎをかけることが大切です。また、短い時間だからといってかぎをかけずにはなれることももちろん危険です。また、かぎは、一個だけでなく、複数使用すると盗まれにくくなります。私は、今までかぎが一個でしたが、二個にしたいと思いました。

次に、暴行や凶悪犯罪についてです。学校では恐怖を感じたら大声で叫べといわれています。暗くなったら一人で出歩かないことも大切な自己防衛策です。この前あおり運転のニュースで興ふんしてなぐりかかる犯人の映像を見ました。「怪しい」「危険だ」と感じたら、警察や周囲に助けを求めることや近づかずに逃げるのが自分の身を守ることだと思いました。また怪しい人を見かけたらすぐに学校や警察に相談することで犯罪を未然に防ぐことができます。私は今まで警察や地域のみなさん、お父さん、お母さんに守られて怖い思いをせず、生きてきました。けれど私ももうすぐ大人になります。自分の身は自分で守らなくてはなりません。日々のニュースに関心を持ち、周囲の人々ともコミュニケーションをとって、犯罪の起こりにくい安全な街にしたいと思います。また、「見つからなければいいだろう」と軽い気持ちで犯罪を犯してしまうことがないように、自分自身はもちろん、友達どうしでも声をかけ合って後悔しない真っ直ぐな人生を歩みたいです。